

受付番号	5	受付月日	令和7年5月16日 午後 1時 5分
------	---	------	-----------------------

東郷町議会議長

水川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名

無会派

議席番号

6 番 氏 名

山 下 茂

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 公園整備について	(1) 現在進められている公園整備における町としての考え方を確認させていただくとともに、その進め方に関して問う。 ア 本町の目指している公園整備のヴィジョン（あるべき姿）とはどういうものか伺う。 イ そのヴィジョンを達成するための定性及び定量目標を伺う。 ウ 東郷町公園施設長寿命化計画に定められている目標の進捗状況を伺う。 エ 目標設定に関して、何を重視され、どのような点を考慮されたのかを伺う。 オ 長寿命化以外の公園整備における現状やニーズなどの把握、またそれらを基にした計画立案はどのようになされているか伺う。 カ 上鏡田公園築造では再三住民意向調査を実施したが、昨年度遊具などの改修工事がなされた部田、和合ヶ丘南、高嶺、喜之右衛門の各公園、及び今年度に改修整備予定の諸輪、北山台北、押草、御嶽の各公園の地域住民（利用者）の意向はどうかを伺う。 (2) 公園の必要性に関して広報とうごう 2022 年 11 月号での「次世代の発展を見据えた公園整備を進めています。」で述べられている以下の2点に関して問う。 ア 1点目の公園整備を通じて「選ばれるまちになること」に関して、現時点での町の自己評価を伺う。 イ 2点目の「災害時の拠点施設」に関して、具体的に地域防災計画や社会資本総合整備計画などで示せるもの、あるいは今後盛り込む予定があれば伺う。	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
2 災害発生時の自助、共助への町の支援について	(1) 災害発生時の町民の自助や地域コミュニティなどでの共助のあり方や、そうなるための町としての支援をどう考えているかを問う。 ア 自分で取り組む防災行動（準備）への、町としての有形無形の支援に関して現状と今後の進め方を伺う。 （ア）生活用品の備蓄などの事前の備え （イ）家具転倒防止、感震ブレーカーなど続災を防ぐためのハード面の拡充 （ウ）安否確認手段の構築推進に向けた支援 （エ）その他災害発生時に有用と思われる備品や設備などの紹介斡旋 イ 自治会やコミュニティの防災行動（準備）への町としての有形無形の支援に関して伺う。 （ア）いざという時に役立つ地域コミュニティ活性化など （イ）地域防災意識の向上など （ウ）地域の情報共有（要救助者名簿や共有備品活用情報）など	町長 担当部長
3 町長就任から約1年を振り返る	(1) 所信表明で「いつまでも住み続けたいまち」を第一に掲げた下で、6つの個別方針を軸に、この1年間での成果、反省、手応え、及び取組中の具体的案件も含めた現状の自己評価ならびに今後の展開を問う。 ア 「日々の暮らしに優しいまち」に関する取組について伺う。 イ 「安心して産み育てられるまち」に関する取組について伺う。 ウ 「地元の力で活性化するまち」に関する取組について伺う。 エ 「笑顔がひろがるまち」に関する取組について伺う。 オ 「地域がもっとつながるまち」に関する取組について伺う。 カ 「未来を想像できるまち」に関する取組について伺う。	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。